

<別紙I>

## 開催当日の新型コロナウイルス感染防止対策について

本大会は、日本障がい者スポーツ協会が定めた、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大 予防ガイドライン」に準じて、以下のとおり、開催当日にかかる新型コロナウイルス感染防止対策を実施します。

### ■スポーツ大会における対策【共通】

スタッフの体調確認及び感染防止対策のミーティングの実施

当日スタッフに対して、体調管理チェック、検温及びマスク着用の確認を行い、行事開催に かかる新型コロナウイルス感染拡大防止対策の打ち合わせを実施します。なお、体調のすぐれないスタッフについては、感染拡大防止のため、参加をお断りいたします。

全てのスタッフのマスクまたはフェイスシールド着用の徹底

体調管理確認コーナーの設置

参加者受付の前に、体調管理チェック、検温及びマスク着用の確認等を行う体調管理確認 コーナーを設置します。なお、体調のすぐれない方、体温が37.5℃以上の方については、感染拡大防止のため、参加をお断りいたします。

ソーシャルディスタンスを取りながらの受付の実施

手指用消毒液の設置

受付等各箇所に手指用の消毒液を設置します。

洗面所に石鹸及び消毒液の設置、ペーパータオル及び蓋つきのごみ箱を設置

会場内にマスク着用やソーシャルディスタンス保持等の張り紙の設置

参加者やスタッフが距離をおくように、目印設置や声掛けの実施 観客席は、密にならないように、席数を減らします。なお、場合によっては、観客席への入場をお断りすることもあります。

3密を避けるように、定期的に放送し、スタッフからの声掛け、消毒や換気の徹底

片付けの際は、ビニール手袋を着用し、片付け後のスタッフの手洗い及び消毒の徹底